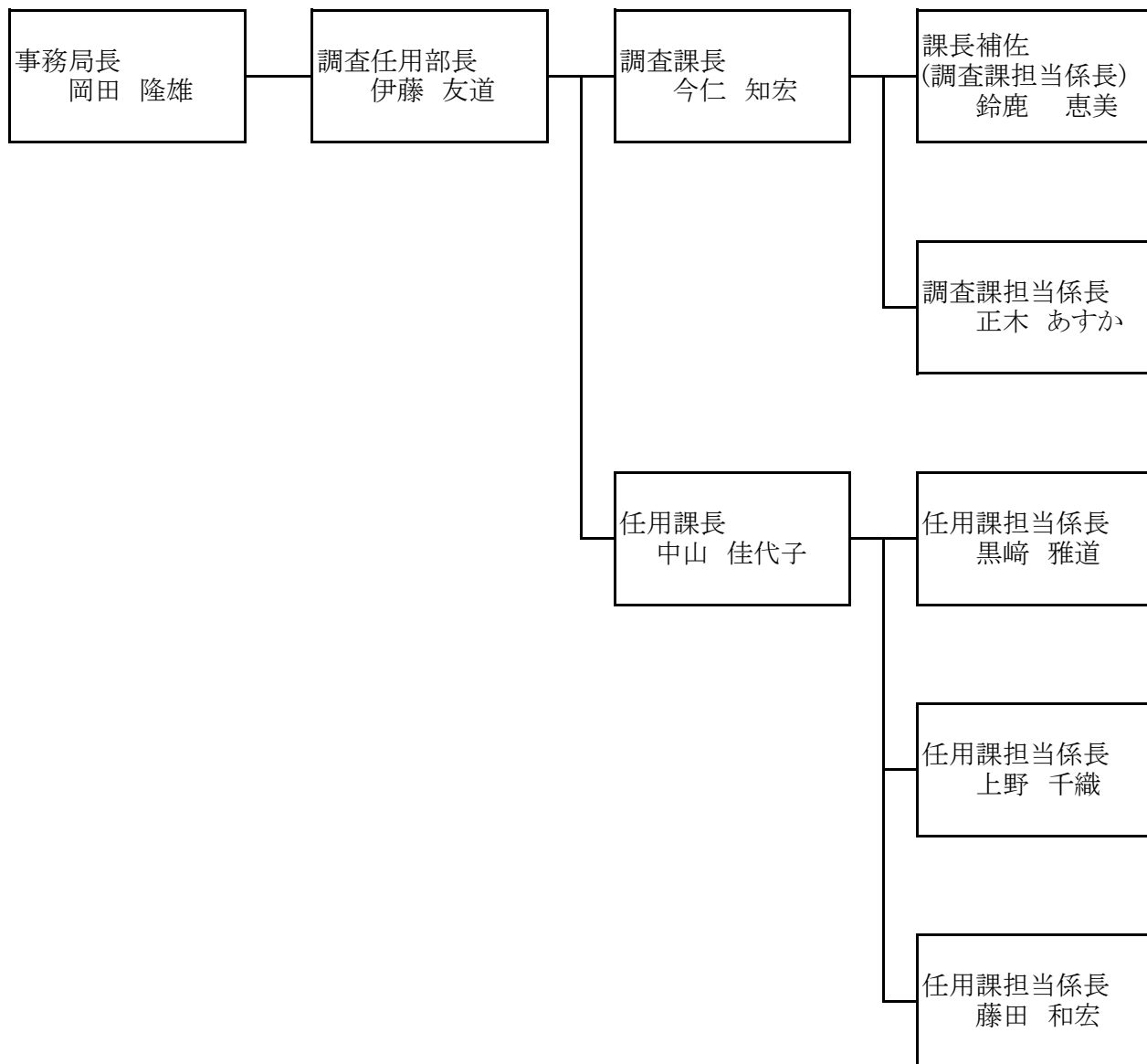


# 機 構 及 び 事 務 分 掌

平成 29 年 5 月  
人事委員会事務局

# 人事委員会事務局機構図

(平成29年5月18日現在)



# 事務分掌

## 調査課

- 1 人事委員会の委員及び委員会の議事に関すること。
- 2 人事行政制度に関する総合的な調査研究及び企画立案並びに勧告及び意見の申出等に関すること。
- 3 地方公務員法（昭和25年法律第261号。以下「法」という。）第4条第1項に規定する職員（以下「職員」という。）の人事評価、給与、勤務時間その他の勤務条件に関する制度の調査研究並びに勧告及び報告等に関すること。
- 4 職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分についての審査請求に関すること。
- 5 職員の苦情の処理に関すること。
- 6 法第52条第1項に規定する職員団体の登録等に関すること。
- 7 労働基準監督機関の職権行使に関すること。
- 8 退職手当の支給制限等の処分についての調査審議に関すること。
- 9 職員の退職管理に関すること。
- 10 事務局内の人事、文書、予算及び決算に関すること。
- 11 他の課の主管に属さないこと。

## 任用課

- 1 職員の任用制度に関する調査研究及び企画立案に関すること。
- 2 職員の採用試験の立案及び実施に関すること。
- 3 職員の昇任試験及び転職試験の立案及び実施に関すること。
- 4 職員の採用及び昇任の選考に関すること。
- 5 その他職員の任用に関すること。

平成 29 年度

予 算 説 明 書

人事委員会事務局

## 目 次

平成 29 年度一般会計歳入予算説明 .....	1 頁
平成 29 年度一般会計歳出予算説明 .....	1 頁

平成 29 年度 一般会計歳入予算説明

科 目	本年度予算	前年度予算	差引増△減	説 明	説明書 対象頁
24款 諸収入	千円 14	千円 12	千円 2		102
5項 雑 入	14	12	2		
14目 雑 入	14	12	2		
(2) 社会保険料 納付金	6	7	△ 1	アルバイト雇用保険料 本人負担分	
(3) その他	8	5	3	昇任試験託児サービス 利用者負担金	
歳 入 合 計	14	12	2		

平成 29 年度 一般会計歳出予算説明

科 目	本年度予算	前年度予算	差引増△減	説 明	説明書 対象頁
2款 総務費	千円 254,557	千円 244,683	千円 9,874	人事委員会及び人事委 員会事務局の職務執行 に要する経費	130
7項 人事委員会費	254,557	244,683	9,874	千円 委員報酬（委員3人） 13,128	
1目 人事委員会費	254,557	244,683	9,874	人件費（職員24人） 184,842	
				運営費 56,587	
歳 出 合 計	254,557	244,683	9,874		

# 平成29年度 人事委員会事務局 運営方針

## いきいきと活気あふれる組織「チーム横浜」を目指して

### I 基本目標

～「組織はひとが基本」との視点に立ち、公平・公正・中立を旨とする人事行政の専門機関として、市の将来を支える人材の確保と時代に即した人事給与制度等の構築に向け調査・研究を進めることで、職員が意欲を持っていきいきと働くことができる組織づくりを支援します。～

### II 目標達成に向けた施策

#### 1 人事行政の専門機関としての機能発揮

横浜市が、市民の皆様から信頼され、また職員もいきいきと働くことができる組織となるよう、任命権者から独立した人事行政に関する専門機関としての役割を果たしていきます。

人事・給与制度について調査・研究し、勧告・報告を行うとともに、審査請求等に対して公平・公正に対応します。さらに、フレックスタイム制や超過勤務の縮減等を含めた働き方（ワークスタイル）についても検討を進めます。

#### 2 横浜市の将来を支える優秀な人材の確保

民間企業や国及び他自治体の採用意欲が高まる中、積極的、戦略的に横浜市で働く魅力を発信し、意欲の高い優秀な人材を幅広く集めて選抜します。また、一部の試験区分で新たな科目を面接に導入し、求める人材を多角的に評価します。さらに、特に採用が困難となっている技術・免許資格系職員の確保に向け、各区局と連携し、積極的な広報活動を展開していきます。

#### 3 職員のキャリア形成を通じた組織活力の向上

係長昇任試験・昇任選考、専任職昇任選考及び行政職員転職試験などを適正に運用し、新たなステージで活躍していこうとする職員の意欲を引き出すとともに、組織活力の向上を図ります。また、女性の活躍推進に向け、任命権者と連携し、昇任試験等の受験勧奨やキャリア形成支援に向けた情報提供を強化します。

### III 目標達成に向けた組織運営

#### 働きやすい職場環境

- ◎職位にとらわれず率直な意見交換ができる組織風土を維持します。
- ◎たて・よこ・ななめの情報共有を進め、「チーム人事委員会」として局全体の力を結集し業務にあたります。
- ◎ワークライフバランスの実現を推進し、それぞれのライフステージに応じた働き方を支援します。

#### 公平・公正・中立な運営

- ◎任命権者から独立した専門的かつ中立的な第三者機関としての役割を的確に果たすため、公平・公正・中立であること及びコンプライアンスの遵守を常に意識して仕事を進めます。
- ◎専門機関としての役割を担っていることを自覚し、業務に当たります。

#### いきいきと輝く職員を育てる

- ◎仕事にやりがいや意欲を持ち、将来のキャリア形成を前向きに考え、共に働きたいと思われるような魅力をもった職員となるよう、育成に取り組みます。
- ◎OJTを有効に活用し、各種研修の受講を勧奨します。

#### 時代の要請を捉える

- ◎民間企業等の動向や将来における社会の変化を素早くとらえ、業務に生かします。
- ◎業務改善の視点を持ち、ペーパーレスや超過勤務の縮減などワークスタイル改革を推進し、新市庁舎への移転に備えます。

## 参考 主な事業・取組

### 1 人事行政の専門機関としての機能発揮

#### 【主な事業・取組】

- 給与に関する報告・勧告に向けた取組
  - ・ 民間及び職員の給与実態の調査及び分析を行い、その結果について報告(勧告)を行う。
- 公平審査の適時・的確な処理
  - ・ 審査請求・措置要求について、職権主義の原則に則り適時・的確に処理する。

#### 【内容】

⇒給与に関する報告(勧告)(10月以降)  
人事委員会規則の改正(～3月)

⇒実施(通年)

### 2 横浜市の将来を支える優秀な人材の確保

#### 【主な事業・取組】

- 横浜市職員として働く魅力が伝わる広報を戦略的に展開
  - ・ 採用ホームページによる積極的な情報発信
  - ・ 魅力ある採用案内パンフレットによる情報発信
  - ・ 横浜市をより身近に感じられるメルマガ・ツイッターの発信
  - ・ 合同企業説明会への出展、就職セミナーの開催
  - ・ 大学が主催する就職説明会への参加
  - ・ 高専訪問や地方における就職説明会の実施
  - ・ 技術職を対象とした現場見学会の開催
  - ・ 技術・免許資格系職員の確保に向けた情報発信
  - ・ 就職・転職者向け就職サイトの活用による情報発信
  - ・ ポスターによる情報発信の拡充
- 各種採用試験・選考の公正かつ効率的な実施
  - ・ 横浜市職員(社会人)採用試験(技術先行実施枠)
  - ・ 横浜市職員(大学卒程度等)採用試験
  - ・ 横浜市職員(高校卒程度・免許資格職など)採用試験
  - ・ 横浜市職員(社会人)採用試験
  - ・ 身体に障害のある人を対象とした横浜市職員採用選考
  - ・ 横浜市育児休業代替任期付職員採用候補者選考

#### 【内容】

⇒広報活動の実施(通年)

⇒実施(～3月)

### 3 職員のキャリア形成を通じた組織活力の向上

#### 【主な事業・取組】

- 係長・消防司令昇任試験・昇任選考及び専任職昇任選考、行政職員転職試験の適正な実施
  - ・ 試験・選考を公平・公正・着実に実施する。
- 昇任意欲向上のための受験勧奨の実施
  - ・ YCAN等を活用した、機会を逃さぬ情報提供や受験勧奨の働きかけを行う。
  - ・ 女性活躍の推進に向け、任命権者と連携し、昇任試験等の受験勧奨やキャリア形成支援に向けた情報提供を行う。

#### 【内容】

⇒実施(～12月)

⇒実施(通年)